

大田区民プラザ

災害時対応マニュアル

【大ホール主催者さま向け】

2026年3月版

●ご利用のみなさまへのお願い

当館において、万が一火災や地震等の非常事態が発生した場合、ホール内の安全確保及び避難誘導を行っていただくなど、主催者のみなさまに観客及び出演者の安全確保にご協力いただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

当日の催しのスタッフの皆様におかれましては、催しの前に本資料をご一読いただき、避難経路や、万が一の際の役割分担などを、グループ内で必ずご確認くださいませますようお願いいたします。

<目次>

安全対策……………P.2

火災発生時……………P.5

地震発生時……………P.6

避難誘導図……………P.7

スタッフ配置表……………P.8

【ご利用当日の連絡先】

大田区民プラザ 03-3750-1611

【館内の内線電話】

※舞台袖、主催者控室、楽屋事務室、舞台監督室、各楽屋からかけられます。

フロント 32～34

舞台事務所 50

安全対策

(1)本マニュアルおよびスタッフ配置表の共有

安全のため、当日の催事に従事されるスタッフの皆様は、本マニュアルを必ずご一読いただくようお願いいたします。

また、当日までに本マニュアル8ページのスタッフ配置表を作成していただき、非常時の役割を明確にさせていただくとともに、スタッフの皆様全員に共有してください(当館に提出いただく必要はありません)。

(2)ホール内の安全確保について

① 避難経路の確保

- ・避難時の支障となるため、通路や階段には荷物等を置かないでください。
- ・観客のお客様がキャリー等の大型の荷物を持ち込まれた場合、受付等でお預かりください。
- ・ベビーカーも同様に、客席へのお持ち込みはご遠慮いただき、受付又はホワイエでお預かりください。

② 照明について

- ・開場・終演後及び休憩時など、お客様の出入りがある間は、客席電灯は60%を下限としております。消灯はできませんのでご了承ください。
 - ・原則として、前室・非常口誘導灯・足元灯は消灯できません。
- ただし、演出の都合で前室・非常口誘導灯を消灯する必要がある場合は、以下のとおりの注意事項をお守りいただける場合に限り、対応いたします。

※転倒事故を防ぐため、足元灯はいかなる場合でも消灯できません。



非常口誘導灯



原則として消灯できませんが、演出の都合で消灯が必要な場合、事前打ち合わせ時にお申し出ください(安全管理のため、当日の急な依頼には対応いたしかねます)。当日の舞台の進行に応じて、照明スタッフが対応いたします。

非常口誘導灯を消灯すると、客席暗転時に出入口が分かりづらくなります。体調不良など、途中で入退出されるお客様をご案内できるよう、客席内に誘導員を配置してください。

なお、火災発生時や、緊急地震速報を受信した場合は、避難誘導に備え、舞台の進行に関わらず誘導灯を点灯する場合があります。



前室の照明



安全のため消灯には対応いたしかねますが、演出の都合で光の漏れを抑えたい場合、照明を暗くする措置は可能です。事前打ち合わせ時にお申し出ください(安全管理のため、当日の急なご依頼には対応いたしかねます)。

(3)災害時の各種設備・物品について

① 非常口及び消火器・消火栓の設置場所
本マニュアル7ページをご参照ください。

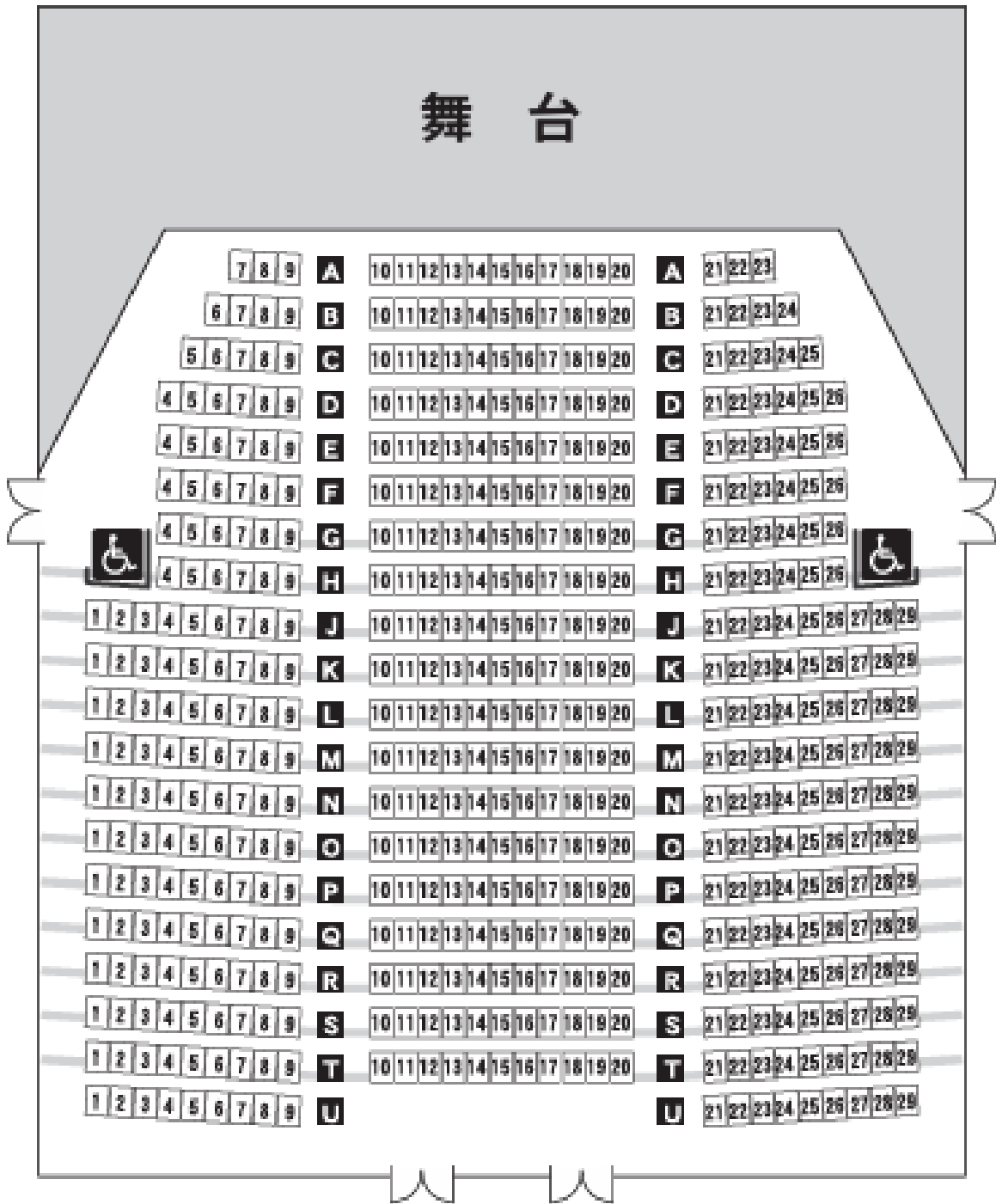
② 誘導棒
大ホール入口のカウンター内に設置しております。有事の際はご利用ください。

③ メガホン
地震・火災等で建物が停電した場合、マイクを含む舞台音響装置は使用できません。
メガホンを大ホール入口のカウンター内に設置しておりますので、有事の際はご利用ください。
(当館には非常用発電機が設置されておりますので、停電時でも非常灯は点灯します)

客席出入口

舞 台

A



C

B

火災発生時

大ホール内で発生したとき

消防署への通報は
施設が行います

I 火 災 発 生

- ・催しを中断してください。
- ・ただちにお近くの舞台スタッフ又はフロント(内線32~34)に伝えてください。安全のため、舞台スタッフが客席・舞台を明るくします。
- ・「スタッフ配置表」記載の持ち場につき、出演者及び観客の皆様の避難誘導の準備をしてください。
- ・最寄りの消火器で初期消火にあってください。
- ※炎が大きくなったら、危険ですので消火を中止し、施設職員の指示を待たず「III 避難誘導」に移行してください。

大ホール以外で発生したとき (火災報知器が作動する等)

- ・舞台スタッフから主催者に連絡し、火災発生箇所等を伝達します。
- ・危険度が高いと思われる場合は、施設から催しを中断していただくようお願いする場合があります。
- ・観客が満員であったり、小さなお子様やご高齢の方が多いなど、避難に時間がかかると見込まれる場合は、避難誘導準備のため、施設側の指示を待たずに催しを中断し、舞台スタッフに伝えてください。避難誘導に備え、客席・舞台を明るくします。
- ・施設職員が現場の安全確認をします。「スタッフ配置表」記載の持ち場につき、出演者及び観客の皆様の避難誘導の準備をしてください。避難誘導の開始は、施設からの指示があるまでお待ちください。
- ・火災が確認された場合、公演中でも全館放送を行う場合があります。

II ア ナ ウ ン ス

お客様に伝達

- ・カゲマイク、メガホンで観客にアナウンスしてください。
(アナウンス例)
「ただいま(場所) で火災が発生しており、安全確認を行っています。
スタッフの指示があるまで、落ち着いて、そのままお待ちください。」

III 避 難 誘 導 開 始

客席・エントランス扉 開放

- ・A・B・Cの扉(4箇所)と大ホール エントランスの扉をすべて開放してください
- ・看板・受付台等、避難の支障になるものは端に寄せるなど通行の邪魔にならない位置に移動してください。

避難誘導開始のアナウンス

- ・カゲマイク、メガホンで観客にアナウンスしてください。
(アナウンス例)
「ただいま(場所) で火災が発生しているため、避難誘導を行います。
順次スタッフのご案内しますので、スタッフの指示に従って、落ち着いて避難してください。」

順次避難誘導開始

- ・P.7「避難誘導図」に従って、観客、出演者、スタッフのみなさまを館外に誘導してください。
- ・一度に全員が出口に殺到すると危険です。席のエリアごとに分けるなどして、順次誘導してください

避難誘導

- ・落ち着いて避難していただくことが重要です。お客様に声掛けしてください。
(アナウンス例)
「足元に気を付けて、落ち着いて、前の方に続いてください。」
- ・エレベーターは使用できません。
- ・全員が避難したことを確認できたら、避難口の扉を閉めてください(煙が館内に充満するのを防止するため)

IV 避 難 後

報告

- ・正面玄関付近に集合してください。
- ・集合場所にいる施設スタッフへ、大ホール内の避難誘導を完了したことを伝えてください。
- ・安全の確認が取れるまで、施設内にはお入り頂けません。スタッフの指示をお待ちください。

地震発生時

- 大田区民プラザは2024年に耐震工事を行いました。
安全性の高い建物ですので、地震があってもすぐには避難せず、施設スタッフの指示があるまで館内で待機してください。

I 緊急地震速報

- ・緊急地震速報を受信したら、揺れに備えて催しを中断し、観客にアナウンスをしてください。
安全のため、舞台スタッフが客席・舞台を明るくします。
(アナウンス例)
「ただいま緊急地震速報が発表されました。念のため揺れに備えて、姿勢を低くし、カバンなどで頭を守ってください。」
- ・出演者、スタッフの皆様も、舞台大道具などから離れて、安全を確保してください。
△危険ですので、揺れが収まるまでその場で待機してください。

お客様に伝達

- ・カゲマイク、メガホンで観客にアナウンスしてください。
(アナウンス例)
「ただいま、建物の安全確認が行われています。スタッフの指示があるまで、落ち着いて、そのままお待ちください。」
- ・お客様がパニックにならないよう、落ち着いていただくことが重要です。

II 地震発生

観客・出演者・スタッフの安否確認

- ・地震による負傷者がいないか確認してください。
- ・負傷者がいた場合、周りの安全を確保し、倒壊する危険があるようなものが近くにある場合は、負傷者を安全な場所へ移動してください。
- ・負傷者がいた場合は、施設スタッフに連絡してください。

避難誘導の準備

- ・地震により建物の倒壊の危険や火災の発生が確認された場合には、避難していただきます。
- ・客席A・B・C及び大ホールエントランスの扉をすべて開放してください。
- ・「スタッフ配置表」記載の持ち場につき、出演者及び観客の皆様の避難誘導の準備をしてください。

施設から避難誘導の指示があった場合

避難誘導開始のアナウンス

- ・カゲマイク、メガホンで観客にアナウンスしてください。
(アナウンス例)
「ただいまの地震により(場所) で(火災が発生・壁面が崩落)しているため、避難誘導を行います。
順次スタッフのご案内しますので、スタッフの指示に従って、落ち着いて避難してください。」

順次避難誘導開始

- ・P.7「避難誘导图」に従って、観客、出演者、スタッフのみなさまを館外に誘導してください。
- ・一度に全員が出口に殺到すると危険です。席のエリアごとに分けるなどして、順次誘導してください

避難誘導

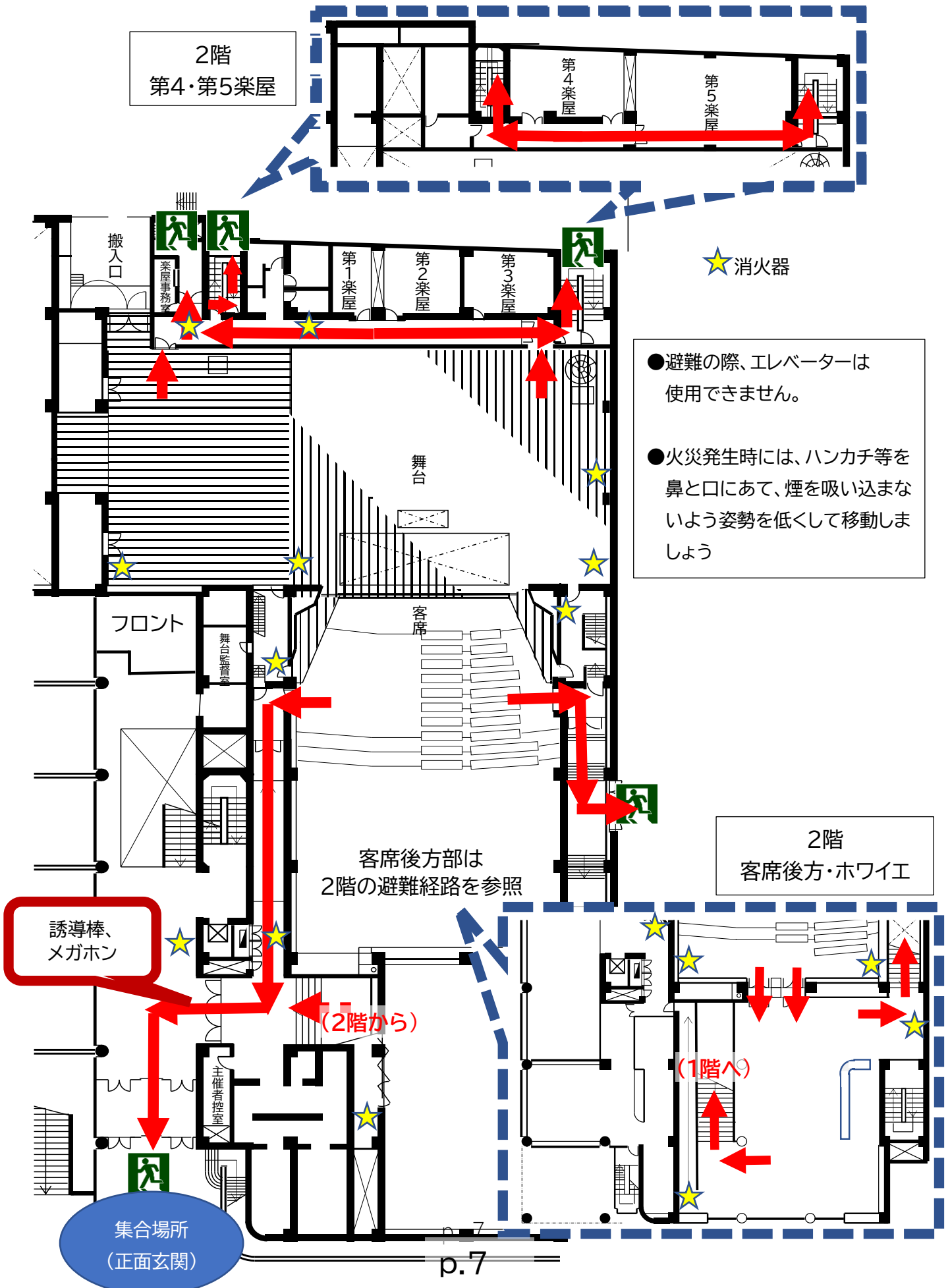
- ・落ち着いて避難していただくことが重要です。お客様に声掛けしてください。
(アナウンス例)
「足元に気を付けて、落ち着いて、前の方に続いてください。」
- ・エレベーターは使用できません。
- ・全員が避難したことを確認してください

IV 避難後

報告

- ・正面玄関付近に集合してください。
- ・集合場所にいる施設スタッフへ、大ホール内の避難誘導を完了したことを伝えてください。
- ・安全の確認が取れるまで、施設内にはお入り頂けません。スタッフの指示をお待ちください。

避難誘導図



2階
第4・第5楽屋

第4楽屋

第5楽屋

★ 消火器

- 避難の際、エレベーターは使用できません。
- 火災発生時には、ハンカチ等を鼻と口にあて、煙を吸い込まないように姿勢を低くして移動しましょう

2階
客席後方・ホワイエ

客席後方は
2階の避難経路を参照

誘導棒、
メガホン

集合場所
(正面玄関)

大田区民プラザ スタッフ配置表(大ホール用)

日時	年 月 日	開場	:
		開演	:
		終演	:
催事名			
主催者名			
当日の責任者			
舞台上の責任者			
以下はホール全体利用の場合のみ※ ¹			
受付担当	エントランス扉		
客席誘導担当	A 扉		
	B 扉(1)		
	B 扉(2)		
	C 扉		

※¹受付担当と客席誘導担当は、地震・火災発生時には各担当の扉をすべて開放してください。

【注意事項】

- ・当日参加されるスタッフの方は、事前にかかわらず「災害時対応マニュアル(大ホール主催者さま向け)」をお読みいただき、表内記載のスタッフ全員に本表を共有してください。
- ・本表をホールに提出いただく必要はありません。